



HAPEE ハッピーメール MAIL

発行：ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 TEL082-246-1400

Facebook



ハッピーメール
バックナンバー



【Mail Magazine 知っ得情報】

メルマガでは国、県、市町、産業支援機関等及び産振構の公募イベント助成金情報などのご案内をいち早く皆様にお届け致します(右記のQRコードで閲覧できます。)

※ 毎週木曜日配信



(公財)ひろしま産業振興機構発行

海外ビジネスサポーター＆パートナーが、お答えします



中国
池田 博明



中国
洲澤 輝



中国
遠藤 誠



香港
横藤田 憲一



台北
歐 元韻



ハノイ
中川 良一



ホーチミン
石川 幸



バンコク
辻本 浩一郎



シンガポール
碓 知子



ジャカルタ
中川 智明



ベンガルール
田中 啓介



ニューヨーク
蟬本 睦

サポート内容

【相談・情報提供】

- アドバイス・相談
- 情報の収集・提供
- 専門機関の紹介

【コーディネート】

- 取引先の発掘・紹介
- 商談設定・現地同行
- 商談のフォロー

ご利用は無料！！

まずは当センターにご連絡ください。

オンライン相談にも対応。情報収集や取引先の発掘等、ご活用ください。

海外ビジネスサポーター・
パートナーの紹介はこちらから



<https://www.hiwave.or.jp/purpose1/international/foreignoffice/>

ご相談のお申込みフォームは
こちらから



<https://ws.formzu.net/fgen/S5529662/>

** サポート事例 **

- ・現地の輸入規制について
- ・市場動向について
- ・販路開拓について(リストアップ等)
- ・訪問/ウェブ面談のアポイント取り
- ・商標登録

■ CONTENTS ■

巻 頭 言	ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センターの海外拠点	1
海 外 レポート	シンガポール	チャンギ空港の現状と拡張計画
	バンコク	タイのベーカリーブーム
	ベンガルール	インド大手財閥の実態に迫る
お知らせ	ハッピーからのお知らせ	5-7

「チャンギ空港の現状と拡張計画」

周辺アジア各国も含め、数多くの市場・企業など調査業務実績を持つ。グループ会社の Crossborder Pte Ltd と二人三脚で、日本企業の M&A、現地パートナーシップ構築を準備段階である川上の調査から実施段階である川下のコンサルティング／アドバイザリーまでのサービスを提供。高い情報収集能力で企業の商談、進出、会社運営をきめ細かくサポート。



シンガポールが世界に誇るチャンギ空港。2024 年の利用者数は 6,770 万人と、コロナ前 2019 年の 6,830 万人にもう少しのところまで持ち直しました。シンガポールに住んでいると、旅行に出張にと 1 年に何度も利用するのですが、今回、空港利用者が普段は見るできない空港のバックヤードを見せていただく機会に恵まれましたので、その様子もあわせてチャンギ空港の現在と将来計画をご紹介します。

＜自動化で人手不足に対応＞

年間 33 万回以上の離発着（1 日平均 906 回）があるチャンギ空港。到着してから最初の荷物がターンテーブルに出るまでの目標は 15 分、チャンギの旅客数の 3 割を占めるまでに成長した格安航空会社のターンアラウンドタイム（*1）は 45 分、さらに人手不足という状況に対応するためには、あらゆるオペレーションを効率化する必要があります。自動化は必須で、2024 年 3 月から無人の荷物輸送車、2024 年 11 月からエアブリッジ（*2）の自動ドッキングの試験運用を開始しています。

（*1）着陸した飛行機から乗客と荷物を降ろし、機内を清掃し、燃料を補給し、備品や食料などを補充し、新しい乗客と荷物を乗せ、再び出発するまでの時間

（*2）空港のターミナルと航空機をつなぐ接続設備

＜消防、冠水やバードストライク対策＞

幸い、過去、チャンギ空港での事故発生はゼロですが、いざというときの備えとして各滑走路二カ所で合わせて 500 人の消防員がシフトで働いています。空港中の雨水をいったん留置して冠水を防ぐ貯水地は、オリンピックサイズのプール 350 個分の水を貯められる大きさです。また、バードストライクを防ぐため、安全検査チームが毎朝、飛行場を見回り、滑走路付近で鳥が確認された場合は、長距離音響発生装置などを使って対策をしています。

＜ターミナル 5（T5）を開発中＞

チャンギ空港の現在の旅客処理能力は 9,000 万人で、まだ十分余裕はあります。しかし将来に向けてすでに処理能力 5,000 万人、1,083 ヘクタールの広さの T5 の開発を始めています。T5 はこれまでと異なり、1 つの大きなターミナルとサテライトを建設し、ターミナルとサテライトを地下を走る Skytrain でつなぐことで効率化を図ります。

また、T5 には、MRT のトムソン・イーストコースト線が乗り入れ、タナメラフェリーターミナル（インドネシアの島やマレーシア・ジョホールへの航路）にも隣接して、ますますアクセスがよくなります。現在、商用に使われている滑走路は 2 本ですが、軍用の滑走路 1 本を 2,750 メートルから 4,000 メートルにして、民軍共用の滑走路とし、2020 年代半ばには 3 滑走路体制になる予定です。



【到着したばかりのシンガポール航空機】



【A380 に機内食搬入中】

「タイのベーカリーブーム」

在タイ歴 25 年。会社・駐在員事務所設立、BOI 申請、ビザ・労働許可証、その他各種ライセンス・許認可申請・登記のサポート、労務・法務、コンサルティングを担う。会計事務所やセキュリティ、IT 会社、バイオ技術商社も含むグループ全体の管理を行い、タイでのビジネスをワンストップでサポート。



タイでは近年、コーヒー文化の定着とともにベーカリーブームが急速に広がっています。この成長の背景には、大手カフェチェーンの積極的な店舗展開や、日系ベーカリー企業の参入が大きく影響しています。

＜コーヒー文化の定着＞

タイのベーカリーブームを支える要因の一つに、コーヒー文化の定着があります。大手カフェチェーンの急成長により、美味しいコーヒーとともにパンやスイーツを楽しむ機会が増えています。特に、タイ石油公社 PTT が運営する「カフェ・アマゾン」は、国内で約 4,000 店舗を展開し、全国どこでも手軽にコーヒーと軽食を楽しめる環境を整えています。また、セブン-イレブンや各ガソリンスタンドチェーンもカフェ事業に力を入れており、石油大手 PTG は自社ブランド「パンタイコーヒー」を 2027 年までに 5,000 店舗へ拡大する計画を進めています。加えて、自動カフェ販売機「タオピン」も急速に普及しており、カフェ市場全体の拡大を後押ししています。

＜急成長するベーカリー市場＞

タイのベーカリー市場は、2024 年の市場規模が 484 億バーツに達し、年平均成長率（CAGR）は 7% となる見込みです。競争が激化する中で、今後 3 年間でベーカリー店は 27% 増加すると試算されています（Euromonitor 調査）。この成長を受けて、多くの企業が市場参入を加速させています。

＜日系企業の活躍＞

この成長市場において、日本式ベーカリーの存在感が増しています。その代表格が「タイヤマザキ」で、同社はタイのベーカリー市場シェアの 18.3% を占めています。日本式のふんわりとしたパンやクリームたっぷりのスイーツが人気を集め、現在ではタイ国内で約 100 店舗を展開。駅ナカの小型店舗から、大型ショッピングモール内の店舗まで、多様な形態で展開しています。

また、2023 年に設立された「JAPAN PASTRY CONSULTING」も注目の企業です。同社は、日本品質のケーキを手ごろな価格で提供しつつ、タイ人パティシエの育成にも力を入れています。現在 3 店舗を運営しており、着実に高品質な日本のケーキ文化を広めています。ただし、タイにおいて専門店のケーキは、

1 ピース 150 バーツ（約 650 円）前後が相場で、まだまだ高級品と見なされているのが現状です。

＜今後の市場展望＞

タイのベーカリー市場は、カフェ文化の発展や健康志向の高まりを背景に、今後も成長が期待されています。特に、日本式ベーカリーの高品質な商品は、安全性や原材料の品質に敏感なタイの消費者の嗜好と合致しており、市場において重要なプレイヤーとしてさらなる成長が見込まれます。



（JAPAN PASTRY トンロー店）

「インド大手財閥の実態に迫る」

在インド歴 12 年超。米国公認会計士（試験全科目合格）。税理士法人およびナスダック上場米系企業での経験を経て、2012 年に南インドのチェンナイに移住。現地で会計事務所を母体とするインド進出支援コンサルティング会社を共同創業。中堅・中小企業向けに EOR を活用したリスク・コストを抑えたインド進出方法を提案している。現在はベンガルール在住。



＜インドの大手財閥と言えば？＞

日本の財閥と言えば住友・三井・三菱、世界の財閥と言えば、ロスチャイルド・ロックフェラー・モルガンなどが思い浮かびますが、インドはなんといってもタタグループです。タタグループは自動車から鉄鋼、IT サービス、消費財、外食チェーンの運営まで、10 業種・100 カ国以上で事業展開をしていて、100 万人以上の従業員を抱えるインドが誇る一大財閥です。

＜タタ財閥の成り立ちと成長の経緯＞

タタグループは、1868 年にジャムシェトジー・タタ氏が綿貿易会社として創業しました。創業以来 150 年以上にわたって事業を成長させ続けていて、ジャムシェトジー・タタは「インド産業の父」とも言われています。インド経済自由化が始まった 1991 年に、グループ統括会社のタタ・サンズの会長に就任した親日家のラタン・タタ氏は、イギリスの高級車ブランド、ジャガー・ランドローバーなどの大型買収を成功させて、タタグループを世界的なグローバル企業へと押し上げた手腕や、当時ワンラックカーと呼ばれた 10 万ルピー（約 18 万円）の車、この斬新な低価格車を開発するなど、革新的なアイデアにも注目が集まった人物です。

＜タタ財閥が持つ事業やサービスについて＞

現在、タタグループは、右記の図にあるような事業領域においてさまざまなサービスやブランド商品、製品を保有していて、私たちの身近なところでいくと、自動車のタタ・モーターやジャガー・ランドローバー、航空のエア・インディア、ホテル事業の Taj や Vivanta、小売で時計ブランドの Titan（タイタン）やジュエリーブランドの Tanishq（タニシク）、コーヒーチェーンのスターバックスなどがあります。2B 向けの事業においても、鉄鋼のタタ・スチールや IT サービスのタタ・コンサルタンシーサービス

（TCS）、電力のタタ・パワーなどを中心に幅広い事業を展開しています。

＜タタ財閥の一族の宗教と後継者問題＞

タタグループの一族は、インドでは一般的にペルシャ人を意味する「パールシー」と呼ばれるゾロアスター教徒です。有名なゾロアスター教徒と言えばイギリスのロックバンド「クイーン」のボーカル、フレディ・マーキュリーもパールシーのひとりで、幼少期をムンバイで過ごしています。このゾロアスター教徒は年々減少しています。というのも、父親がゾロアスター教でないと信徒になれないので、女性が異教徒と結婚をすると信仰を捨てなければならないためです。ラタン・タタ氏は生涯独身を貫ぬき、そもそも子供がいなかったため後継者選びにはかなり苦勞をしました。ゾロアスター教徒でかつ親族という限られた選択肢の中から、異母兄弟の妻の兄弟を選んで、2012 年から会長職を引き継ぎましたが、残念ながら 2016 年に解任され、2017 年から新たに会長職についたのは、タタグループの 150 年近い歴史において初めてゾロアスター教徒でもなく親族でもないナタラジャン・チャンドラセカラン氏です。彼は、タタグループの IT サービス TCS で CEO を務めた経験があるという実力者ですが、歴史の転換点を迎えているタタグループが今後どのような成長を見せてくれるのか、注目が集まっています。



（出所）Tata Group ホームページ

ハッピーからのお知らせ

報告

シーサイドポップストア ビンゴストリート

3月12(水)～14(金)に、広島空港2階蔵島陶板画前で、インバウンド客等を対象とした広島製品のテストマーケティングを実施しました(中小機構中国本部・広島銀行と共催)。今回は、備後地域の特産品が集まったこともあり、「BINGO STREET」と題し、ポップアップストアとして出店し、試食等も行いました。お客様には、試食後、QRコードからアンケート[中国語(簡体・繁体)・広東語・韓国語・ベトナム語・英語・日本語の多言語で準備]に回答いただくなど、広島にしながら海外の消費者の購買傾向データ等を入手できるよう工夫しました。初めての経験で、想定外のこともたくさんありましたが、参加いただいた企業からは、「今後の商品開発に役立てたい」「現地の展示会にも挑戦してみたい」といった声をいただきました。



報告

国際賛助会員の集い（海外ビジネスセミナー&交流会）

海外ビジネスセミナーと交流会を3月13日(木)にシェラトングランドホテル広島にて開催しました。

第1部では、①株式会社国際協力銀行執行役委員・大阪支店長の鈴木様による、「わが国製造業企業の海外展開事業に関する調査報告」②当機構・ニューヨークビジネスサポーターの蟬本様による、「アメリカの今とこれから」と題したセミナーを実施しました。セミナーでは会員以外の方にも幅広くお声がけし、様々な業種の方にご参加いただき、「今後の進出国選定の材料になった」「トランプ政権の現状がよく理解できた」等の感想をいただきました。

その後、第2部の交流会では、セミナーの講師の方にもご参加いただき、活発な意見交換が行われました。

引き続き、当機構では、会員の皆様との交流を図るための活動を展開して参ります。



海外ビジネスパートナーのご紹介

ハッピーメール 2 月号にて、ご紹介した 3 名の海外ビジネスパートナーに加え、この度新たに下記の方を海外ビジネスパートナーとして登録しました。



氏 名：横藤田 憲一

プロフィール：KYI Accounting & Consulting Limited 代表取締役（MD）
米国公認会計士（ワシントン州） / 香港公認会計士

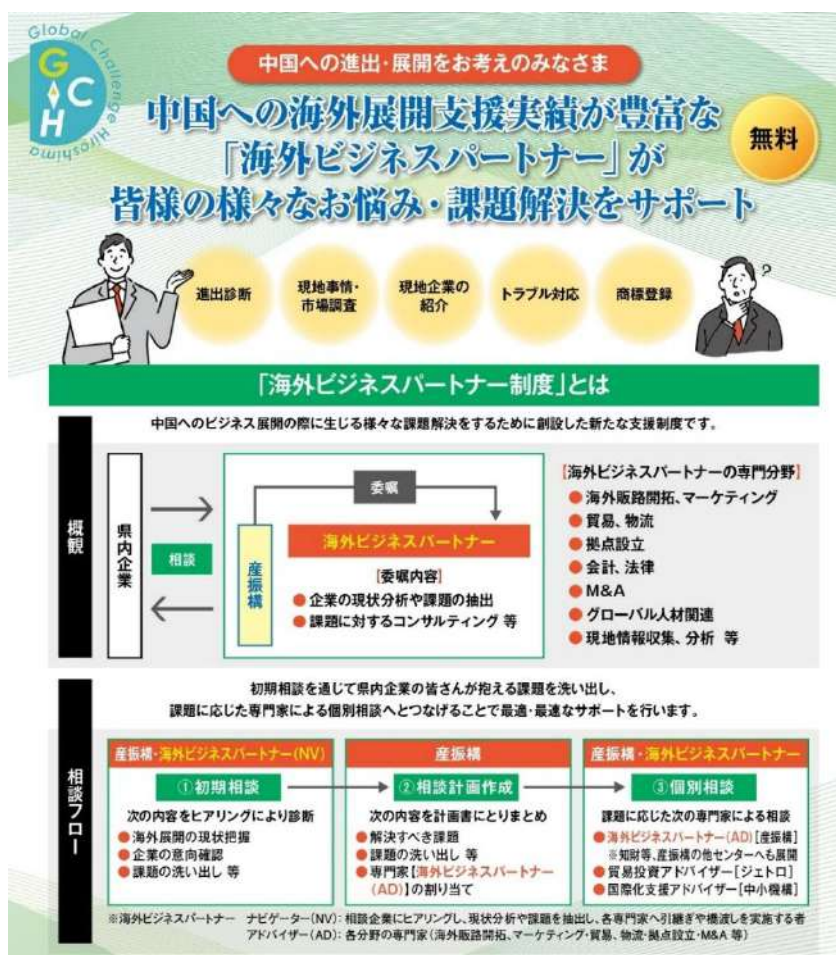
大阪生まれ、本籍地は広島。幼少期を大阪や長野で過ごし、その後アメリカ・ワシントン州に留学。日本及び香港の監査法人にて、上場企業や外資系企業の監査業務に従事した後、2014年に香港で KYI Accounting & Consulting Limited を設立。

■ 県内企業へのメッセージ

香港に滞在して 15 年、起業して 11 年目を迎えました。経済・金融の中心地である香港は、歴史的・政治的にさまざまな変化を遂げながらも、今後もアジアの経済ハブとしての役割を維持し続けることは間違いありません。これからの日本における重要な課題の一つである「地方創生」において、私自身も縁のある広島県に貢献したいと考えています。

香港は、中国市場へのゲートウェイであり、自由貿易港としての強みに加え、低税率・シンプルな税制、国際金融センターなど、多くの利点を持つアジアの経済ハブです。その特性を活かし、広島県内の企業様が海外進出を円滑に進められるよう、トータルサポートを提供いたします。

県内企業様の進出支援、会計監査、ビザ取得、銀行口座開設などの業務に加え、グローバルネットワークを活かしたビジネスマッチングの支援も可能です。広島県の企業様が海外事業を構築・拡大し、外貨獲得を通じて事業の持続的な安定を実現できるよう、全力でサポートいたします。



貿易業務の初任者の方、担当者の方、これから習得される方やもう一度体系的に基本を学びたい方を対象に、貿易実務の基本体系と輸出入における重要なルールの解説と、貿易書類の読み方やトラブル対処法など、実践的で広範囲な実力を養う基礎研修を開催します。

広島・福山の会場受講、オンライン受講から選択できます。

■ 開催日時・場所 ※各日、9：30～16：00（昼休憩 12：30～13：30）

会 場	日 時	場 所
広島会場	① 入門編 6月10日（火）	広島県情報プラザ （広島市中区千田町 3-7-47）
	② 基礎知識編 7月15日（火）	
福山会場	① 入門編 6月11日（水）	福山商工会議所 （福山市西町 2-10-1）
	② 基礎知識編 7月16日（水）	
オンライン	① 入門編 6月17日（火）	ZOOM によるライブ配信。 広島県内に事業所があり、かつ、ビデオオンで ご参加可能な方に限ります。
	② 基礎知識編 7月23日（水）	

■ 研修内容

- ① 入門編：貿易実務全体の入門理解（輸出と海外調達、物流と通関手続き、代金回収・支払と業務の重要ポイント、間接貿易と直接貿易）、貿易取引価格、貿易条件とインコタームズ、外国為替と決済条件、船積書類と輸出入業務、入門演習など
- ② 基礎知識編：輸出（海外営業）・輸入（海外調達）のトラブル、企業商習慣の差異、輸出代金回収リスク回避方法（貿易保険、信用状）、見積条件作成重要テクニック、輸入交渉重要テクニック、事例演習など

※①入門編と②基礎知識編はセット受講です。

■ 講師国際法務株式会社 代表取締役 中矢一虎 氏



神戸大学法学部卒業後、住友商事株式会社に入社。パリ、ロンドンに駐在、主に化学品の取引に従事。これまで欧米、中国、アジア、アフリカ、中近東など世界 80 カ国以上を国際取引にて歴訪。現在、国際契約書の相談・作成や、企業の国際業務顧問・国際ビジネスコンサルティングを実施。大阪公立大学商学部講師、各種機関の講演会・研修会の講師として幅広く活躍。

《 4 月中旬にウェブサイトで募集開始します 》

<https://www.hiwave.or.jp/purpose1/international/>